

令和5年度 榴岡児童館利用者アンケート 小学校教員・地域の方対象集計結果

回答数：34

◎年代

20代以下	30代	40代	50代	60代以上
11	4	7	9	2

◎榴岡児童館に来たことがありますか。

ある	ない
24	10

◎来たことがある場合、どのような時ですか。

児童クラブの様子を見る	児童の忘れ物を届ける、伝言等	授業の一環	イベントに参加	遊びに来た	その他
5	5	5	4	2	4

〈その他の内容〉

- ・保護者に会うため。
- ・子どもが登録している。
- ・調査。

◎榴岡児童館の雰囲気はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満
26	3	1	0

◎榴岡児童館のスタッフの雰囲気や疎黄はいかがですか。

満足	やや満足	やや不満	不満
27	4	0	0

◎児童館の対応や協力する上で感じたことや気になった点など、お聴かせください。

- ・とにかく職員共々みんな元気！！
- ・日々お疲れ様です。
- ・なし。(2)
- ・気さくな方が多く、気兼ねなく話をできる。
- ・直接うかがうチャンスがないので、わかりません。
- ・子どもたちの主体性を育てようとする姿勢を感じます。
- ・職員の方が忙しそうだというのが印象で、スタッフ不足も少し心配。
- ・たくさんのイベントを行っていて、楽しみにしている児童も多い。
- ・学校と共に同じ方向を向いている雰囲気がありがたいです。
- ・いつも子どもたちのことを考え、寄り添ってくださっていると思います。ありがとうございます。
- ・いつも職員の皆さんがにこやかに迎えてくださって、安心感のある場所だと感じています。
- ・これまでどおり、子どもを起点とした児童館運営を継続していただきたいと思います。
- ・児童館の楽しい雰囲気が出ていると思います。わかりやすく楽しみに読んでいます。

- ・職員の方々の感じがよく、いるも暖かく子どもたちと接して下さっていると感じています。
- ・読み聞かせなどしていただいて、下級生にはとても良いと思います。
- ・学校・児童館と分けるのではなく「みんなで子どもたちを育てよう！」と言ってくれるのがありがたいです。
- ・学校では見せない、見えない子どもたちの姿が知れるので、連携していくことが大切だと感じています。
- ・こんなに近くにいながら、職員同士顔見知りになる機会が少ないなあと思っています。いつも子どもたちが、大変お世話になっています。
- ・始めは児童館に行くこと緊張しましたが、スタッフの方々の歓迎ムードで気軽に言っている場所なのだと認識できました。
- ・放課後、校庭を楽しそうに走り回る子どもたちを見ていると児童館は学校と少し違って、児童館でだからこそ輝ける子どももいて素敵だなと思いました。スタッフの皆さんが明るく元気で、退勤時「お疲れ様です」と声を掛けられるといやされます。

◎毎月児童館だよりを発行し小学校にもお届けしておりますが、内容はいかがですか。

- ・ good !
- ・ いいね ! !
- ・ いつもありがとうございます。
- ・ 工夫を感じています。
- ・ 活動内容がよくわかってよいと思う。
- ・ 楽しく、わかりやすい内容だと思います。
- ・ 分かりやすく子どもたちもよく読んでいます。
- ・ いつも拝見しています。子どもたちも楽しく読んでいます。
- ・ いつも読ませていただいています。おたよりの内容で、児童館の様子を知ることが出来ています。
- ・ いろんな活動しているのが伝わり、いい経験になっていると思います。
- ・ 子ども達も興味を持って試しています。たまに部数が足りないことがあります。
- ・ 様々なイベントの様子などを知ることができ、楽しく拝見させていただいております。
- ・ 児童館のイベントや日々の出来事が知れるため良いと思う。
- ・ 内容が分かりやすく、子どもの様子も描いてあり良いと思います。
- ・ イラストもあり、とても見やすいです。子どもスタッフのことなど、学校外での子どもたちの活躍が知れてうれしいです。
- ・ 毎回、楽しみに拝見しております。児童館が、榴岡の子どもの居場所「地域の児童館」として機能をしていることがよく分かります。
- ・ 児童と一緒に拝見しております！
- ・ 充実していると思います。
- ・ 詳細が書かれて分かりやすいです。
- ・ すみません、見ていませんでした。
- ・ 楽しみにしています。
- ・ 特にありません。
- ・ 内容が充実していて素晴らしい。
- ・ 様子が分かってよいと思う。
- ・ イベントが楽しそうだと思って読んでいます。
- ・ 子どもたちがワクワクして受け取っています。

◎今年度児童館では、コロナ禍と比べ、制限の緩和をし、下記のようなイベントを実施しました。知っているものについて番号を選択し、感想やご意見をお聞かせください。(この集計結果には回答のあったイベントのみ記載しております。)

◎あとの庭(評沼ワークショップ)

- ・ 自然に触れることは大切だと思う。
- ・ 子どもたちからお話を聞いてとても楽しそうだと思います。

- ・理科教育の教員から話を聞いていました。外での体験学習も充実していますね。
- ・自然に触れることで、子どもの好奇心や運動能力・非認知能力が育つ、面白いイベントだと思います。
- ・坪沼の自然の中に嬉々として入っていく子どもたちの様子に、町中では味わえない体験をさせてもらっていると感じました。

マップづくり

- ・充実した内容のマップができましたね。
- ・総合の学習にも役立てられたようです。
- ・素敵なマップですね!!
- ・地域連携の取り組みでとても良いものだと思います。
- ・1年生で参加した子どもたちもとても楽しそうに報告してくれました。
- ・子どもの目線で見ると、新しい発見をさせてもらいました。
- ・大変にお世話になりました。子どもたちが楽しく地域を知るWSでした。
- ・長時間の町歩きでも興味を持ってたくさんの宝物を発見し、それを自分たちの言葉で表現できていました。

ハロウィンパレード

- ・子どもたちがとても楽しみにしていました。
- ・児童クラブではありませんが、子どもが参加させていただきました。ありがとうございました。
- ・子どもが当日に向けてコスチュームなどを自分で考えて、自分のしたいことに向けてどうしたらよいか考えていて、良い行事だと思う。
- ・子どもたちが「出たよ!」と去年も報告してくれていました。子どもたちの話しぶりから、とても楽しかったのだと感じました。

子どもまつり

- ・子どもスタッフたちの自分たちで考えて自分たちで行っている、という自信が現れていて素敵です。
- ・子どもたちも楽しみにしていて、どのお店がすごかったか教えてくれます。
- ・様子を直接見ておらず、お話だけ聞いていました。地域と子どもたちの大事なつながりの場だと思います。

夜の児童館 2023(3~6年生)

- ・肝試しの時の不安そうな表情が、帰ってきたときに誇らしげになるのがとても良いと思います。

ドローンを飛ばそう!(3年生)

- ・大人の自分もワクワクする、気になるイベントです!

児童館まつり

- ・学校でも「おまつりがあったんだよ。」と教えてくれました。
- ・様々なイベントがとても魅力的だと思います。

ミニ四駆大会

- ・子どもたちがとても楽しみにしていました。
- ・参加したことはありませんが、クラスの子もみんながいつも楽しそうに大会の話をしています。

・サッカーの試合観戦が好きな子がそれを辞めてまで参加していると、彼のおじいさんから教えてもらいました。代表(?)だかに選ばれたと本人が喜んでいたので、そのご家族が喜ばれていたので、良い活動だと思いました。

◎**榴岡児童館では、「児童館まつり」や「こどもまつり」での、子どもの参画(参加者として遊ぶだけでなく子ども同士で考えを出し、計画し、子ども主体で実行していくこと)を目指して「子どもスタッフ会」を立ち上げてきました。今年度は1年を通して3~6年生を対象に、「児童館まつり」や「こどもまつり」の開催、そして小学校の「榴魂祭」での出店などで活躍しました。このような子どもの参画について、ご意見やご感想をお聴かせください。**

- ・良いと思います。
- ・楽しかったようです。
- ・とても素敵だと思います。
- ・責任感があるので良いと思う。
- ・とても良いと思います。
- ・どれも素晴らしい!!「榴魂祭」は大成功!!
- ・活躍する場面があって良いなと思います。
- ・子ども達主体で運営していく、素晴らしいと思います。
- ・子どもたちにとって貴重な機会になっていると思います。
- ・「子ども主体」は小学校を卒業しても必要な力なのでありがたいです。
- ・大人が後ろから支援するところが素晴らしいと思いました。
- ・子どもがいろいろと活躍できる場所があるのは良いと思います。
- ・とても良い取り組みを感じます。続けて頂けることを期待しています。
- ・子どもたちが主体的に「まつり」に関わる経験は、とても大事なことと思います。続けてほしいです。
- ・子どもたちの主体性や思考力・表現力を育成する上で役立つものだと考えられます。
- ・子どもたちが主体となって、生き生きしている姿にエネルギーや子どもの持っている可能性を感じ、嬉しく見えます。
- ・子どもたちの主体性を楽しみながら伸ばすことができ、当事者意識を持って行動する力につながっていると思います。
- ・子ども主体で参加できる機会があることはとても良いことだと思います。子どもたちの良い経験になると思います。
- ・数日前からとてもわくわく楽しみにしている様子で、参加後もたくさん楽しい話も聞かせてくれました。
- ・児童館主催のおまつりの準備を生き生きと楽しそうに行っていました。企画や運営をすることのやりがいを感じていたように思います。
- ・素晴らしいと思います。その積み重ねにより、子どもたちの主体性がどんどん育ち、大人になっても役立つものになると思います。
- ・なるべく子どもが主で進むといいなあとと思います。子どものイベントに必要以上に大人が手を掛けないのが望ましいと感じます。
- ・榴魂祭盛況だったそうですね。参加できずにすみません。参加した子どもたちはすごく楽しかったとお話ししてくれました。次年度もぜひ継続を。
- ・学級の活動の中で、児童館の子たちが主体となって周りを引っ張ってくれる場面が良くあります。主体性がかなり育っているように感じます。
- ・自分で考えたことが形になり、それを自分たちの力で実現させていくことが、子どもたちの自信につながり、また新しい挑戦へとつながっていくのだと思います。
- ・学校の活動ではない場所で、信頼できる大人に見守られながら、そのような活動ができ、幸せ者だと思います。学校内よりも自立した気持ちになれると思います。

【小学校教員・地域の方対象】

・子どもたちが主体となる活動が増えていくのはいいことだと思います。今年度スタッフを経験した人は来年も、今年経験した友だちの姿に影響を受けて来年は「スタッフをやりたい」と意欲を持つことができれば、どんどんイベントが楽しくなるのではないのでしょうか。

・これからの時代、ただ教えてもらうのではなく「何ができるようになるか」ということが大切だと言われています。子どもスタッフの活動はまさにそんな力をつけさせるために素晴らしい活動だと思います。子どもたちが「やりたいこと」を行うことで主体性は伸び、さらに企画する力伝える力…など様々な力も身につきます。学校でも子どもたちが「やりたいこと」をできる限りさせてあげたいなと思っています。

・小さな頃から運営に関わり、イベントの裏側をみられることは大変すばらしく、なかなかできないことだと思います。子どもにやらせるのは、大人側からは苦勞もありますが、未来につながる取り組みだと思っています。

◎**福岡児童館の遊具や備品、イベント「あったらいいな」「こんなことしてほしいな」等がありましたら、お聴かせください。**

- ・アート活動、自然と関わること。 ・考えておきます！ ・特になし。(2)
- ・今までコロナ禍でできなかった「夜のおとまり」が、小・中ともにできるといい。
- ・館長さんはじめ、いつもたくさん協力していただいております。
- ・今までの物でも多いため、あとは子どもたちが工夫して遊べばよいと思うので、今まで以上のものは必要ないかな、と思う。

◎**小学校と児童館で協力してやりたいことはありますか。**

- ・総合の時間など。 ・中学生に肝試しを手伝ってもらうなど？
- ・校庭遊びなど決まり事を共有できたらいいなと思います。
- ・総合で協力してできそうだなと…お力をお借りしたいです。
- ・これまでの協力・連携事業を継続することが大切と考えます。
- ・イベントなどを企画し、物より事をより増やせるような協力をしたい。
- ・児童館での子どもの様子、学校での子どもの様子（特に気になるお子さん）の情報を交換する時間がもっとあったらいいなと思っています。
- ・学習の中で、昨年は歌を作り、今年はCMを作っています。よりたくさんの方々に聞いてもらったり位見てもらったりすることが一番だと思っています。どこかでそういうイベント？（じゃなくても構いませんが…）出来たらいいなと思っています。

◎**近年は、児童のスマートフォン・タブレット等(学習教材は除く)の利用時間が増え、インターネット・SNS等によるメディア漬けも不安視されています。日常生活で影響や何か不安に感じることはありますか。**

- ・親の管理が重要！！ ・体調面。 ・外遊びの不足。会話の不足。
- ・SNS上のトラブル。 ・集中力の低下。 ・利用時間。
- ・私自身（親側）の方が、課題かもしれません。 ・寝不足や自分の感情を抑えられない。（特に男子。）
- ・目に入る情報量が多く、正しく取り入れられるか心配です。

- ・ SNS を通じて覚えた悪い言葉を使ってしまう時があり、心配です。
- ・ 学校、児童館での決まりごとが統一されているといいと思います。
- ・ 情報モラルのない児童が、不適切な使い方をする→トラブルになる…
- ・ 生活習慣の乱れ。視力低下。インターネットによる事件など。
- ・ 学校にお任せということではなく、学校と家庭が協働して考えていきたい問題ですね。
- ・ 学校の宿題よりもゲームを優先してしまい、宿題がおろそかになっていること。
- ・ ルールを決めても継続できないので、何とか持続させる方法がないかと思っています。
- ・ メッセージのやり取りでのトラブルや使い過ぎによる夜更かしから生活リズムの乱れなどが不安です。
- ・ 子どもたちが何でもかんでも「クロームブック」と年度当初言っていたことに驚きました（もはや心配ですね…）。
- ・ 子ども同士の連絡手段が LINE だけでなく、インスタの DM になっており、うっかり知らない人と連絡を取ってしまう確率が上がっていきそうなので心配です。
- ・ コロナもあり、子どもたちの視力低下はとても不安に思っています。不登校児童のメディア漬けも、学校では介入することが出来ず悩んでいます。
- ・ 低学年でも「LINE で～」という話をしているのを聞き、ルールやマナーが定着する前にアプリを利用しているのではないかと不安に思います。
- ・ テレビと違って子どもが見ているものを一緒に視聴することが難しく、共通の話題が減ったり、子どもの目に映っているものが見えず不安になります。
- ・ ネット（ゲーム含む）の低年齢化。親の知らないところで子どもが「遠くの誰か」とつながっていることが心配です。
- ・ 寝不足や体調不良、朝起きられない等の理由が夜遅くまでゲームをしていたということもあり、生活リズムへの影響が心配です。
- ・ 普段騒がしいくらいの子どもたちが、タブレットに向かったとたんにシーンとなる姿に、少し不安を感じる時があります。
- ・ 本当にその通りです。電子書籍ではなく、本を読む機会があること、多いことを切望します。
- ・ 夢中になり過ぎて周りの様子に気が付かないときには、少し心配です。バランスが大切だと思うので、利用するのがいけないわけではありませんが…。
- ・ ルールからはみ出た使い方や利用時間が多いことが、日常生活のルールを破ることにもつながってしまっていると感じます。
- ・ メッセージのやり取りでのトラブルや使い過ぎによる夜更かしから生活リズムの乱れなどが不安です。

◎あなたは児童館をどのような場所だと思いますか。

- | | | |
|-----------------------|--------------------|---------------------------|
| ・ 安心できる場所。(2) | ・ 子どもが安心して遊べる場所。 | ・ 地域とつながる場所。 |
| ・ 憩いの場。 | ・ 子どもが楽しく過ごせる場所。 | ・ 地域の人たちが集まる場所・拠点。 |
| ・ 家庭に近い場所。雰囲気。 | ・ 子どもが生き生きと過ごせる場所。 | ・ 共に子どもたちを育む場所。 |
| ・ 心の安らぐ場所。 | ・ 第2の家庭。 | ・ 勉強以外の学びの場所。 |
| ・ とても素敵な場所だと感じています。 | | ・ 地域になくしてはならないもの。子どもの居場所。 |
| ・ 家でも学校でもなく、居心地のいい場所。 | | ・ 子どもたちが伸び伸びと安心して過ごす居場所。 |
| ・ 子どもの経験を増やしてあげられる場所。 | | ・ 学校以外で子どもたちが安心して過ごせる居場所。 |

- ・子どもたちがホッと一息つき、安心して過ごせる所。 ・ケア。子供と大人をつなぐ大事な場所と思います。
- ・家庭学校と並ぶ、子どもたちにとっての大きな居場所だと思います。
- ・子育てする上での相談できる場所。子どもの健やかな成長に欠かせない場所。
- ・子どもたちが自分らしさを生かして、活動できる場所だと思います。
- ・子どもたちの保護者の方々にとっても第二の家のような存在かなと思っています。
- ・子どもはもちろん、保護者にとってもホッと安心できる場所だと思います。
- ・放課後の預かりだけでなく、親や先生以外の大人に見守られて育つ場所。
- ・放課後の児童の居場所づくりに大いに貢献していると思います。
- ・安心、安全に過ごせる場所、職員の皆様や異学年の多くの子どもたちと関わりながら成長できる場所だと思います。
- ・子どもたちにとっては居場所の一つだと思います。私自身も子どもが赤ちゃんの時に利用させていただき、とても助けられた場所です。
- ・親にとっても子どもにとっても、なくてはならない場所。学校でもなく家庭でもなく、両親共働きが当たり前の世の中で、子どもたちが「ただいま」と言える、安心した居場所は必須となりました。日々あたたかく見守って下さりありがとうございます。

◎今、何か心配していることや困っていることはありますか。

- ・特になし。(8) ・登録人数が多くなり、感染症などが心配。
- ・過労。職員の方々が、つぶれないこと。
- ・今はありませんが、新年度の配置により何かお願いすることがあるかもしれません。その際はよろしく願いします。

- ★児童館やスタッフに対して好意的な印象を持ってくださっている方が多い。
- ★児童館だよりやイベントについての記述から、家族で児童館について話題に上がっていることが分かる。
- ★子どもスタッフが小学校の「榴魂祭」に関わったことによって、先生方・地域の方からの子どもスタッフへの認知や理解がより深まったと感じる。
- ★メディアについては年々、記述が多くなっている。特に大人の目が届かない範囲での使用に、不安を覚える記述が多く見られた。